

【発行者】新潟農業普及指導センター
新津庁舎 0250-24-9624 津川分室 0254-92-0965

干し過ぎ注意！田面に小ヒビが入ったら中干し終了
早生品種は飽水管理で1回目穂肥は遅れずに施用！

－ 管理のポイント －

- ◎早生品種は幼穂長を確認し、適期に穂肥を施用する。
- ◎早生品種で一発肥料を施用したほ場では、飽水管理で穂肥成分の吸収を促す。
- ◎中生・晩生品種は田面に小ヒビが入ったら中干しを終了する。遅くとも出穂1か月前までに中干しを終了し、間断かん水から徐々に飽水管理へ切り替える。
- ◎出穂40日前～18日前のケイ酸資材施用で、高温登熟での品質低下を軽減させる。

～管理の詳しい情報は6月21日発行「稲作技術情報 No. 4」を参照～

1 生育状況（6月30日現在） ～コシヒカリは指標値並の生育～

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数9)	本年値平均	52	496	9.9	36.9
	指標比・差	98 %	103 %	- 0.3	- 0.8
こしいぶき (調査点数5)	本年値平均	53	544	10.5	40.3
	指標比・差	106 %	99 %	± 0.0	+ 1.3
新 之 助 (調査点数5)	本年値平均	39	538	9.7	37.6
	指標比・差	102 %	93 %	- 0.3	- 0.4

2 今後の気象予測（6月26日～7月25日：新潟地方气象台6月24日発表）

【確率の高い予報(平年比)】 気温：並～高い 降水量：並～多い 日照時間：少ない～並

3 出穂期予想と穂肥施用のめやす（6月30日現在）～出穂期は平年並～

品種名	出穂期 予想*	穂肥散布時期(出穂期前日数)		合計窒素量 (kg/10a)	
		1回目	2回目		
早生	新潟次郎	7/20	6/25～6/27(25～23)	7/6(14)	6
	ゆきん子舞	7/25	6/30～7/2(25～23)	7/11(14)	5～7
	こしいぶき	7/26	7/3(23)	7/12(14)	2～3
	五百万石	7/22	7/2(20)	7/10(12)	1～2
	わたぼうし	7/24	7/2～7/4(22～20)	7/12～7/14(12～10)	2～3
中生	コシヒカリ	8/6	7/19～7/22(18～15)	7/27(10)	1～3
	こがねもち	8/1	7/14～7/17(18～15)	7/22(10)	1～3
晩生	新之助	8/12	7/22～7/25(21～18)	7/31～8/2(12～10)	2～3

※ 稚苗を5月5日に植えた場合の予想。新之助は5月第3半旬に植えた場合の予想。

穂肥・草刈りの時期です。農作業時の安全対策・熱中症対策は万全に！